

~~製造所~~  
危険物 ~~貯蔵所~~ 災害発生届出書  
~~取扱所~~

平成〇〇年〇〇月〇〇日				
魚沼市消防長 様				
届出者 住 所 魚沼市〇〇 〇〇番地 氏 名 (株)〇〇〇〇〇〇 代表取締役 魚沼太郎 ㊞ 電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇				
製 造 所 等	設置者	住 所	魚沼市〇〇 〇〇番地	
		氏 名	(株)〇〇〇〇〇〇 代表取締役 魚沼太郎	
	設 置 場 所		魚沼市△△ △△番地	
	製 造 所 等 の 別		取扱所	貯 蔵 所 又 は 取 扱 所 の 区 分 給油取扱所
	許 可 年 月 日		昭和〇〇年〇〇月〇〇日	完 成 検 査 日 年 月 日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
	許 可 番 号		〇〇〇〇〇第 〇〇 号	検 査 番 号 第 〇〇 号
災 害 の 状 況	発生年月日時刻		平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時〇〇分頃	
	焼 失 又 は 損 壊 の 程 度		普通乗用車が計量器に衝突し、計量器が破損した。	
	損 害 見 積 額		約300,000円	
	死 傷 者 数 及 び 程 度		死傷者なし	
	発 生 の 原 因 及 び 拡 大 の 状 況		顧客が車の運転を誤り、計量器に衝突した。	
	処 置 の 概 要		危険物の流出がないことを確認し、当該計量器を即時使用禁止とした。	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		

- 注 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 法人にあってはその名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入のこと。
- 3 災害の状況欄は、具体的詳細に記入すること。
- 4 ※印欄は記入しないこと。
- 5 この用紙は、2部提出すること。

## 〔危険物製造所等災害発生届出書記入要領〕

- 1 届出に係る施設以外を二重線で抹消する。
- 2 届出日（届出書提出日）を記入する。
- 3 「届出者」欄は、所有者、管理者又は占有者の住所、氏名を記入する。なお、設置者であることが望ましい。法人の場合は、名称、代表者氏名及び事務所の所在地とし、社印及び代表者印を押印する。
- 4 「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- 5 「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分（同令第3条第2号イ及びロを含む。）を記入する。製造所の場合は斜線で抹消する。
- 6 「許可年月日」及び「許可番号」欄は、当該危険物施設の設置許可年月日・番号を記入する。
- 7 「完成検査年月日」及び「検査番号」欄は、当該危険物施設の設置の完成検査年月日・番号を記入する。
- 8 「発生年月日時刻」欄は、災害が発生した年月日及び時刻を記入する。
- 9 「焼失又は損壊の程度」欄は、火災による焼失の程度や施設の損壊の概要を記入する。また、危険物の流出事故の場合もこの欄に概要を記入する。
- 10 「損害の見積額」欄は、当該災害により被った被害の見積額を記入する。
- 11 「死傷者数及び程度」欄は、死者及び負傷者が発生した場合に、その人数及び負傷の程度を記入する。
- 12 「発生の原因及び拡大の状況」欄は、事故の発生原因及び事故の拡大状況（例：灯油が河川に流出等）を記入する。
- 13 「処置の概要」欄は、事故発生後に行った処置について記入する。